



夏休み恒例となった3世代サッカー広場（8月15日）

浦スポは25歳になります

■ 1991. 9. 29 浦スポ誕生

皆さんが参加してくださる浦和スポーツクラブは、今から25年前の9月に誕生しました。

前年の1990年1月から、当時浦和北高校の校長を務められていた倉守守三郎初代理事長（本年4月にご逝去）が、周囲に呼びかけ、欧州型の社会スポーツクラブを目指して始めました。

設立趣意書には、以下のとおり書かれています。

（前略）近年の我が国におけるスポーツの隆盛には目をみはるものがあります。スポーツ少年団が生涯スポーツの第一歩であるとして産声をあげてから二十数年を経た現在、質量ともに大きく変化しながらも、一方で種々の問題点が指摘されてきています。

過酷な練習のために、甲子園や国立競技場で燃え尽きてしまい、成人での競技力向上に結びつかない“燃え尽き症候群”、練習のし過ぎによって起こるスポーツ障害・傷害の典型である“過度使用症候群”、受験とレギュラーポジションの競争のはざまに揺れてスポーツからさえもドロップアウトせざるを得ない現状等々の問題が、子どもたちの心身を蝕みつつあるのは、現在のスポーツのあり方に対する重大な警鐘です。

一方で、これまでの“観るスポーツ”から“するスポーツ”へと質的な転換を図りながら、これまでほとんど無縁であった中高年者や女性をも包含したスポーツ人口の急速な増大は、これまでの学校体育一辺倒であった我が国のスポーツ施策に社会スポーツの育成という流れを促しつつあります。

しかし、現状では、中学生、高校生、大学生の多くはそれぞれの単位年度での勝利至上主義へと走る傾向にあり、

混迷の度を深めているかに見えます。

その結果、本来楽しかるべきスポーツがしばしば苦痛に満ちたものとなり、子どもたちにスポーツ障害・傷害を引き起こしてきています。また、競技力向上という面から考えても、中学・高校・大学と数年毎の断絶がある現状では、成人に達してからの世界に通じる選手育成には程遠いと言わざるを得ません。少年から成人までの一貫指導が最重要課題だと言われる所以です。

私たちは、かかる現状を憂い、浦和市を主対象地域としてスポーツ医・科学・体育学の英知を結集し、スポーツ障害の防止を図りつつ、心身の発達に応じ、少年から中学・高校・大学・成人に至るまでの一貫指導を基本にして、かつ中高年者にまで連なる地域密着型の、いわゆる欧州スタイルの「浦和スポーツクラブ」をここに発足させることとなりました。（後略）（発起人／倉守守三郎、松本暁司、荒川岩男、池田隆、桜井勝利、三戸一嘉、塩野潔、戸苅晴彦、丸山晃）

■ これからの25年にむけて

25年前、趣意書に記載され、期待されたクラブの活動。生涯スポーツの場、子どもから高齢者まで、スポーツや運動を楽しく続ける場の確保は、徐々に実現できてきたかと思えます。一方で、スポーツ障害の防止や競技力向上については、特に近年はほとんど取り組めていません。

さらに、社会ではブラック部活動など、教師の方々への過負荷といった新たな問題が指摘されています。

25年前に諸先輩の皆さんが、課題解決のために立ち上がり、クラブを設立してくださったことで、私たちは毎週のようにスポーツを楽しんでいます。このことに感謝し、これからの25年は、私たちも、好きなスポーツの中に起きている課題の解決に少しでも取組み、スポーツを好きで一緒に続ける仲間を増やしていければ良いと思います。

夏休みスペシャルイベント！

■テニス ゲームDay

テニス部門では、8/2(火)にゲームDayを開催！
15名の参加で、女子ダブルス、男子ダブルス、ミックスタブルスと楽しく、会員同士の交流が進みました。



■3世代サッカー広場

お盆恒例となった3世代サッカー広場。
今年は8月15日に開催。約60名の参加でした。



スーパーシニアの皆さんも18名参加。広場の子もたちの保護者の方・・・今年はお母さんの参加もありました！
親子サッカー、親子vsスーパーシニアなど、いつもと違う組み合わせで、気持ちの良い汗を流すことができました。
子どもvsスーパーシニアは、シニアチームの圧勝！「来年はもっとうまくなって参加してもらって、また試合をしよう！」という励ましのお言葉がありました。

■逆上がり教室

8/25(木)・26日の2日間、駒場体育館で行いました。
2日間で、逆上がりのコツをつかんでタオルを使って回ることができました^^



～浦スポは文化活動もやっています！～

◆工作教室

こちら恒例の8/24(水)・25(木)に開催しました。
今年は、紙バネカーを作ってビュンと走らせよう！長〜い紙バネにも絵を描いて車体にも思い思いの絵を描いて自分だけの紙バネカーを作りました。



◆実験理科教室

夏休み最後の土曜日、8/27(土)に開催しました！
低学年は、「ガラス玉で顕微鏡を作ろう」。光の性質を勉強しながら、自分だけの顕微鏡作りに挑戦！



高学年は、「ポンポン蒸気船」。

水蒸気ってな〜に？
から始まり、個体・液体・気体を勉強しながら作成し、最後は、プールに浮かべて進むか実験です！



求メンバー！（仮称）スポーツ科学WG

スポーツ障害・傷害の防止だけではなく、何より強い体・バランスの良い体づくりについて、現在は、いろいろな研究が進んでいます。

様々なスポーツ科学の知識を持ち寄り、けがの防止や、けがをしにくい体づくり、よく動ける体づくりを考えていくワーキンググループを開催することとしました。

理学療法士やトレーナー、健康運動指導士、各種目の指導者の方などで、一緒に勉強をしながら、クラブの中で、講座をやったり、プログラムをつくったり、啓発資料をつくったりしたい方がいらっしゃいましたら、事務局までご連絡ください。

今秋には初回の会議を開き、活動を始めていく予定です。

もちろん会員の方でもOK！